

墨田区立中学校PTA連絡協議会が 実施した携帯電話に関するアンケート

教育ジャーナル2002より

アンケート実施

集施機関: 墨田区立中学校PTA連合会 実施対象: 墨田区立中学校12保護者

回収総数: 2287名(全生徒3034名) 実施時期: 2001年5月

携帯電話の所持数		
保護者		1454名(63.7%)
子ども(中学生)		649名(28.4%)
主な使用目的		
保護者	電話	926名(63.7%)
	メール	32名(2.2%)
	電話・メール	465名(32.0%)
	わからない	19名(1.3%)
	未記入	12名(0.8%)
子ども(中学生)	電話	152名(23.4%)
	メール	143名(22.0%)
	電話・メール	321名(49.5%)
	わからない	10名(1.5%)
	未記入	23名(3.6%)
子どもが携帯電話を持っている方への質問		
	「持つことで話し合った」はい	597名(92.0%)
	いいえ	32名(4.9%)
	覚えていない	13名(2.0%)
	未記入	23名(3.6%)
「使用料金の支払い者」		
	親	494名(76.1%)
	子ども本人	84名(13.0%)
	その他	71名(10.9%)
「使用料金/1ヶ月」		
	5,000円未満	518名(79.8%)
	1万円未満	105名(16.2%)
	2万円未満	16名(2.5%)
	2万円以上	0名(0.0%)
	未記入	10名(1.5%)
「使用内容のチェック」		
	している	184名(28.3%)
	していない	405名(62.4%)
	チェックを知らない	44名(6.8%)
	未記入	16名(2.5%)
子どもが携帯電話を持っていない方への質問		
	「持たせるつもり」ある	122名(7.4%)
	「持たせるつもり」ない	1238名(75.6%)
	わからない	250名(15.3%)
	未記入	28名(1.7%)
	(位か省略)	

1/2

携帯電話を持たせるための条件		
	決めた料金以内で使う	132件
	使いすぎない・必要ときだけ使う・長電話しない	107件
	自分で支払いできる範囲(小遣い)で使う	80件
	家族との連絡に使用すること	69件
	学校に持っていかない	61件
	使用ルールを守ること	36件
	親が使用明細をチェックすること	21件
	使用時間にけじめをつける	17件
	成績が下がれば携帯没収	15件
	防犯のために遊びの使用は禁止	12件
	勉強時間を持つこと	12件
	家族共有で持つ	11件
	発信先限定の電話にした	10件
	必要な人意外に携帯番号を教えない	9件
	親への電話以外は禁止友だちはメールだけ	9件
	着信のみ、発信禁止	6件
	メールは使用禁止	6件
	メール以外は使用禁止	3件
	自宅では使用禁止	2件
	家族とこまめに連絡すること	2件
	自室に持ち込まない	1件
	土・日曜日のみ使用	1件
	親の都合で持たせた	1件
	お小遣いを半額にした	1件
携帯電話を利用しての不快感		
	知らない人からメール(卑猥・いたずら)が入る	186件
	使用場所など、モラルの欠如	52件
	間違い電話 メールが多い	39件
	当方の都合(工作中)に関係なくかかってくる	16件
	マナーモードを使用しない人が多い	7件
	無言電話が多い	4件
	料金が高すぎる	4件
	着信音がうるさい	4件
	会話の途中で切れてしまう	4件
	ルール違反は法制化し罰すべきである	3件
	必要でもない者が携帯電話を持つべきものではない	3件
	携帯電話の使用時間が長すぎる	2件
	子どもに押し切られて携帯をもたせてしまった	1件
	電話の内容を隠す	1件
	支払能力のない者が携帯を持つべきでない	1件
	電車内で使用すると白い目で見られる	1件
	電磁波の悪影響	1件
	援助交際につながる	1件
	メールは目に悪い	1件
	所在を確認されているようなとき	1件
	悪用される	1件
	発信者非通知のとき	1件
	コミュニケーションの迅速性と心身の安定との狭間で揺れ動く	1件